

## ▶▶▶ 宇城市

# 【親子の語らいの場】 不知火文化プラザリニューアル 事業



新たな地域交流拠点となる施設

分類

人材育成・確保

〈SDGs〉関連するゴール

4 賢い教育をみんなに

11 住み掛けられるまちづくりを

**総事業費**610,000千円  
寄附目標額 300,000千円**計画期間**

2022年3月31日まで

**数値目標**

- 開館日数約260日から365日開館
- 来館者数約15万人から60万人へ
- 年間貸出冊数35万冊を50万冊へ
- 利用者数約8.4万人から10万人へ

## 魅力的な地域交流拠点施設へ

"学びの機会、文化収集・普及といった生涯学習の場である図書館、美術館を、自治体では珍しい併設型の資源を活かし、余暇を過ごす・コミュニケーションの場へと進化させます。公共施設としての「賑わい」を創出し、定住に繋がるエンジンとなる施設へとリニューアルさせます。また、熊本地震で被災者に提供した集会所「みんなの家」を移築し、小さいお子さま連れでも気兼ねなく利用できる「子ども図書館」として提供します。お話し会や親子参加のイベントなども開催し、子どもたちがのびのびと過ごせる空間づくりを目指します。"



### ここがポイント

宇城市立図書館・美術館は多様化するニーズに対応するため、民間のノウハウを取り入れ、魅力あるイベントや自主事業等の充実を図ります。また、カフェなどを併設し居心地がよく、魅力ある施設へと生まれ変わります。



リニューアルする図書館・美術館のイメージ